

■若者の社会減

豊岡には大学がありません。若者が広い世界を見るために、大都市に出たいと思うのは自然なことです。10代の転出超過は仕方ない。しかし、なぜ、20代がここまで帰ってこないのか。

市では「社会的に、経済的に、文化的に地方は貧しくて、つまらない。それに対して大都市は豊かだ」という強烈なイメージが、若者たちの足を止めていると分析しています。また、そのイメージは現に地方に住んでいる大人をもとらえ、自らのまちに対する誇りの空洞化と活力の低下をもたらしはしていないでしょうか。

■豊岡に暮らす価値

豊岡は本当に貧しくてつまらないのか。そんなことはありません。近年、人と人、人と自然などの「つながり」が希薄な大都市の暮らしに空虚さを感じ、「つながり」を実感できる地方の暮らしに「豊かさ」を見る人が増えてきています。

「豊岡は好きだけど、仕事がない」と言う人がいます。しかし「知らない」だけなのかもしれません。大企業でなくとも、日本や世界で輝く企業が豊岡にもあります。

豊岡ならではの仕事もあります。例えば、かばん。円山川の荒地地に自生するコリヤナギから作る柳行李の販売網と縫製技術を生かしたかばん製造は、出荷額が日本一となりました（2013年工業統計）。豊岡は日本のかばん生産をリードしています。また、インターネットの発達で、地方においても全国や世界を相手にできる時代になりました。大都市と同じ仕事ができるなら、大都市とは別の豊かさを実感できる豊岡の方が良い、という人々もいるはずですよ。

■ローカル&グローバル

さらに新たな可能性が「ローカル&グローバル」にあります。グローバル化の特徴の一つは、世界に同じ基準を適用して、世界を同じ商品、同じ店舗、同じ景色で満たしていくことにあります。グロー

バル化の進展で世界は急速に同じ顔になり、文化的な魅力を失いつつあります。だからこそ、意識してローカルであること、地域固有であることが世界で輝くチャンスとなっています。

豊岡でも、コウノトリの野生復帰が世界的に評価され、コウノトリ育むお米は輸出が始まり、伝統的街並みの城崎温泉を中心に外国人宿泊客数が急増しています。城崎国際アートセンターには世界各国から優れたアーティストが訪れるようになりました。ローカル&グローバルの路線は、世界の人々を惹きつけ、「豊岡は貧しくてつまらない」というイメージを大きく変えます。こうしたチャンスを生かし

「豊岡には大都市とは別の価値観に基づく豊かな暮らしとやりがいのある仕事がある」ことを自覚することで、豊岡で暮らし、働く若者が増えれば、人口減少の緩和につながることはもちろん、地域社会・地域経済・地域文化のありようと豊岡の人々の自己イメージを変え、新たな地域活力の創造へとつながります。

救急医療 de 日本一

安全なまち豊岡



豊岡全体は医療過疎地です。救命救急センターは、この広い但馬に豊岡病院しかありません。但馬とほぼ同じ面積の東京都では20カ所以上あります。

平成22年、豊岡病院にドクターヘリとドクターカーが導入されました。出動回数は、ドクターヘリが1,926回、ドクターカーが1,844回(平成28年度実績)。日本一の出動回数です。医師と看護師がドクターヘリなどで迅速に現場に向かいます。救急車が傷病者を乗せて豊岡病院に向かい、ドッキングした場所で、最初の処置をする仕組みです。

平成22年の導入前、豊岡病院の救急の医師は4人でしたが、今年の3月には22人に増えました。救急医療の腕を磨きたいという若い医師がやってきています。

平均病院収容時間(注1)の平均-全国39.4分、兵庫県37.1分、豊岡は33.4分(平成27年実績)。豊岡のドクターカーは17.5分、ドクターヘリは

22.7分(平成27年度実績)です。便利そうに見える東京都はというと、国内ワーストの51.4分です。

命のリレーも重要です。救急の医師、看護師、消防の救急救命士の連携と技を競う全国大会で、豊岡チームが優勝したこともあります。

豊岡は救急医療に関していうと、実は日本が一番安全なまちかもしれません。

(注1)119番が入ってから医師が診療するまでの時間



夏

冬



四季を体感できるまち 豊岡

春

秋



高校生に聞いてみました

あなたは豊岡のことが好きですか？

実際のところ、豊岡の高校生は豊岡のことをどう考えているのかを確認するために、JR豊岡駅周辺で9月、50人の高校生に聞き取り調査をしました。

Q 豊岡のことが好きですか？ 嫌いですか？

A (どちらかというと)好き 48人(96%)
(どちらかというと)嫌い 2人(4%)

Q 高校卒業後、豊岡を出たいですか？ 出たくないですか？

A 出たい46人(92%)
出たくない2人(4%)
その他2人(4%)

Q (出たいと回答した46人のうち) 何のために出たいですか？

A 進学44人(96%)
就職2人(4%)

Q (出たいと回答した46人のうち) 将来、豊岡に帰りたいたいですか？ 帰りたくないですか？

A 帰りたい22人(48%)
帰りたくない20人(43%)
その他4人(9%)

Q 帰りたいた人は、なぜ帰りたいたいですか？ (ベスト3)

A ①豊岡が好き
②家族と暮らしたい
③自然が豊か

Q 帰りたくない人は、なぜ帰りたくないですか？ (ベスト3)

A ①豊岡にはやりたい仕事がない
②都会の方がにぎやか
③都会の方が便利

簡単な調査ですが、これらは豊岡で暮らす高校生の生の声です。

96%の高校生が「(どちらかというと)豊岡が好き」としながら、高校を卒業したら、進学などで92%が豊岡を出たいといっています。省略していますが、行き先は78%が大都市です。将来、豊岡に帰りたいたいか帰りたくないかは、ほぼ半々でした。

「仕事や生活の便利さ、まちのにぎやかさを考えるとUターンはしたくない」との考えが多い反面「人や自然とのつながりを実感できる豊岡が好き」という高校生も多いことがうかがえました。

高校生の皆さん、ありがとうございました。